

令和7年度

第62回 帯広地区管楽器個人コンテスト
第57回 帯広地区アンサンブルコンテスト 開催要項

1. 日 時 令和8年1月17日（土）
管楽器個人コンテスト（中学生）、アンサンブルコンテスト（中学生）
開場（予定）9:30 開演（予定）10:00

令和8年1月18日（日）
管楽器個人コンテスト（小学・高校・大職一）、アンサンブルコンテスト（小学・高校・大学・職一）
開場（予定）9:30 開演（予定）10:00

※申込み状況によって開場・開演時間や部門順が変わることもあり得ます

2. 会 場 帯広市民文化ホール（両日とも大ホールで行う）
帯広市西5条南11丁目48（0155-23-8111）

3. 主 催 帯広地区吹奏楽連盟・朝日新聞社

4. 後援（予定）（一社）全日本吹奏楽連盟・北海道吹奏楽連盟・十勝教育局・帯広市・
帯広市教育委員会・北海道高等学校文化連盟十勝支部

5. 協賛（予定）帯広旭楽器商会・井関楽器・田代楽器・旅行会社（数社予定）

6. 審査員
(五十音順)
安東 京平 氏（国立音楽大学非常勤講師 ユーフォニアム奏者）
井田 重芳 氏（全日本吹奏楽連盟 常任理事、北海道吹奏楽連盟 理事長）
大垣内英伸 氏（札幌交響楽団 打楽器奏者）
関 美矢子 氏（札幌交響楽団 首席オーボエ奏者）
八條美奈子 氏（札幌大谷大学非常勤講師 フルート奏者）

7. 実施部門
■管楽器個人コンテスト
・小学生の部、中学生の部、高等学校の部、大学・職場・一般の部とする。
■アンサンブルコンテスト
・小学生の部、中学生の部、高等学校の部、大学の部、職場・一般の部とする。

8. 参加資格
■管楽器個人コンテスト■
① 帯広地区吹奏楽連盟及び北海道吹奏楽連盟に加盟し、同一団体の団員とし、職業演奏家の参加は認めない。（北海道管楽器個人コンテスト実施規定による）
② 各部門の参加資格は帯広地区吹奏楽コンクール参加資格に準ずる。
③ 各団体からの参加数は「木管」「金管」を合わせた中から「1名」とする。（個人コンテストに打楽器、コントラバスは出場できない）
④ 伴奏者については自由とするが、同一部門内の伴奏の重複はしないこと。

■アンサンブルコンテスト■

- ① 帯広地区吹奏楽連盟及び北海道吹奏楽連盟に加盟し、同一団体の団員とし、職業演奏家の参加は認めない。(北海道アンサンブルコンテスト実施規定による)
- ② 各部門の参加資格は帯広地区吹奏楽コンクール参加資格に準ずる。
- ③ 帯広地区吹奏楽連盟の中学生の部については、全日本吹奏楽連盟の実施規定に則り「部員不足により、学校単位で参加出来なくなる中学生に参加の機会を広げる趣旨」のもと、合同バンドでの参加を認める。合同バンドでの参加を希望する団体は、申し込み前に事務局に連絡をする事。
- ④ 編成は3名より8名までで、木管楽器・金管楽器・打楽器・コントラバスによるものとする。ただし、コントラバスのみによる編成は認めない。
- ⑤ 同一パートを2人以上の奏者で演奏することは認めない。
- ⑥ 独立した指揮者を認めない。
- ⑦ 各団体からの参加グループ数は「2グループ」以内とする。合同バンドも1団体とし、参加グループ数は「2グループ」以内とする
- ⑧ 職場一般団体に学生のコンテスト参加は認めない。ただし、連盟に未加盟の学校の生徒は除く(小学生・中学生・高校生・大学生)。
- ⑨ アンサンブルコンテストに同一団体から2グループ出場する場合、同一の演奏者が重複することはできない。

9. 演奏順 北海道大会に準じ、代表者会議の時にくじ引きで決定する。

10. 演奏・審査 審査は北海道管楽器個人・アンサンブルコンテスト審査内規を基に、帯広地区審査内規に沿って行う。

- ① 出場するグループが自由曲1曲を演奏して審査を受けるものとする。組曲も1曲とみなす。
- ② 演奏時間は個人4分以内、アンサンブル5分以内とし、これを超過した場合は失格として審査の対象とならない。
- ③ 出場団体には、審査結果を基に、各部門の各編成それぞれに『金・銀・銅』の各賞を授与する。

*帯広地区審査内規とは帯広地区管楽器個人、アンサンブルコンテスト審査内規に準ずることである。

11. 地区代表 ■管楽器個人コンテスト

・各部門の中から、北海道管楽器個人コンテストに帯広地区代表として「1名」を推薦する。地区代表団体は、金賞の中から推薦する。

■アンサンブルコンテスト

・各部門の各編成の中から、北海道アンサンブルコンテストに帯広地区代表として推薦する。地区代表団体は、金賞の中から推薦し、推薦の数は次の通りとする。

《出場グループ数ではなく出場団体数が、8団体以上の場合2グループ》

※以下、倍数毎に1団体加算するものとする。ただし、同一団体から2グループを推薦することはできない。

12. 参加料 ■管楽器個人コンテスト 1名 3,000円 (代表者会議にて納入)
■アンサンブルコンテスト 1グループ 10,000円 (代表者会議にて納入)

13. 入場料 1月17日(土)「1,000円」※17日の通し券として
管楽器個人コンテスト(中学生)
アンサンブルコンテスト(中学生)

1月18日(日)「1,000円」※18日の通し券として
管楽器個人コンテスト(小学、高校、大学・職場・一般)
アンサンブルコンテスト(小学、高校、大学、職場・一般)

※両日とも未就学児の入場はできません

14. プログラム 500円 ※出場者には無料で配付する。
15. 申し込み ①令和7年11月27日(木)の16時までに申込書をメール送信し代表者会議にて押印した申込書を提出の上、参加料を納めること。
〈申し込み先〉 obisuiren@gmail.com
*大型管楽器及び大型打楽器の搬入出でトラックヤードの使用を希望する団体は「トラックヤード使用届」も合わせてメールで送信すること。
②代表者会議は、令和7年12月6日(土)14時からとかちプラザ1F大集会室にて行う。
16. 全道大会 ■第62回北海道管楽器個人コンテスト：札幌市教育文化会館
■第57回北海道アンサンブルコンテスト：札幌市教育文化会館
令和8年2月14日(土)
中学生(個人・アンコン)、大学職場一般(個人)、大学(アンコン)
令和8年2月15日(日)
小学生(個人・アンコン)、高等学校(個人・アンコン)、職場一般(アンコン)
17. 確認事項 帯広地区的コンテスト(コンクール)参加にかかる確認事項
① 帯広地区的大会(コンテスト)は、北海道大会の予選でもあるため、代表になつた場合、特別な事情を除いて辞退は認められない。
② 団体間においての、団員のレンタルにおける出場は認めない。
③ 加盟団体に登録している団員が、別にアンサンブルグループを結成し、アンサンブルコンテストに出場することは認めない。
④ コンテスト2ヶ月前から、審査員の直接指導を受けないものとする。審査員の決定が遅れている場合は、提示した時点とする。
⑤ 伴奏者は演奏者が同伴すること。(資格の制限は特に無し)但し、同一部門内の伴奏の重複は禁止する。
⑥ アンサンブル編成のみ「スコア」を当日受付へ提出すること。
⑦ 令和6年度から各種タブレット等のアプリケーションを用いた「電子楽譜」の使用は禁止です。上位大会である全日本アンサンブルコンテスト、北海道アンサンブルコンテストでも禁止となっています。

◎個人情報保護に関する確認事項

- ① 申込み用紙に記載した個人名に関しては、プログラムへ記載いたしますので、各団体の責任において、出場者へ確認・了解の上、お申し込みください。
② 上記の件についてのお問い合わせは、代表者会議以前に事務局までお願いします。

【お問い合わせ】

帯広地区吹奏楽連盟 事務局

〒080-0010 帯広市大通南24丁目14番地1(株式会社ベネフィット内)
TEL.0155-66-5511 FAX.0155-65-4600 事務局長 藤岡 剛